



対カンボジア王国事業・運営権対応型無償資金協力 「カンボジア王国・コンポントム上水道拡張事業」を会員企業が受注 - 本市海外水ビジネスで、初の事業運営案件 -

- 北九州市海外水ビジネス推進協議会の会員企業による共同企業体（JV）が、海外における取水・浄水・配水施設建設から運転維持管理までを総合的に担う事業を日本で初めて受注しました。
- この事業は、本市が案件形成に関わった水ビジネスとしては、最大契約額となる約30億円です。
- 本市は、同国工業・手工芸省（MIH）と水道事業の発展について支援する覚書を締結しており、受注したJVからの要請もあったことから、この事業に対する技術的支援を決定しました。

1. 背景

- ・本市は、カンボジア王国における「主要9都市の水道整備基本計画に係る覚書」を2011年に締結し、今回のコンポントム州都地域もその対象で、水道基本計画の策定を支援した。
- ・2015年には、（一財）北九州上下水道協会（現（株）北九州ウォーターサービス）がカンボジア王国政府に対し、コンポントム州都地域の水道整備状況を踏まえ水道施設拡張の有用性を提案し、同国政府は日本政府に無償資金協力を要請した。
- ・2016年には、「カンボジア王国水道の持続的発展をはかる為の活動に関する覚書」を同国工業・手工芸省、北九州市、北九州市海外水ビジネス推進協議会の3者で締結し、官民連携して同国の水道事業の発展に協力することとした。
- ・今回の事業は設計・資機材調達・建設・施工管理・運転維持管理を日本企業グループがすべて行うもので、日本のODA資金を活用した初めての水道事業案件である。
- ・これまで同国で行った技術協力の象徴的な事業であり、本市企業のビジネス拡大にも繋がることから、これまで北九州市長も国に事業化の有用性について説明してきた。

2. 事業概要

【実施機関】カンボジア王国工業・手工芸省（及びコンポントム州工業・手工芸局・水道局）

【対象地域】カンボジア王国コンポントム州都地域

【契約金額】施設整備費 30.2億円

【計画期間】設計・建設期間約3年、運転維持管理期間5年間（延長オプション有り）

【施設規模】取水設備、浄水場（処理能力7,500m³/日）、配水管約150km

【JVの構成】代表者：(株)クボタ工建

構成員：(株)建設技研インターナショナル

(株)ジオクラフト

メタウォーター(株)

3. 北九州市のJVに対する支援内容

- ・建設段階（施設設計、施工管理についての技術的支援）
- ・運営段階（運営、水質管理、運転管理についての技術的支援）

■ カンボジア国コンポントム州 位置図



■ 事業効果

コンポントム州の州都地域では、浄水場の供給力や配水管網の整備不足により給水率は 41%にとどまっている。また、都市化が進んでいることから給水対象地域をさらに拡大する必要があるが、既存の浄水場の供給量は既に能力の 90%を超えており、早急な拡張整備を必要としている。

事業完成 3 年後の 2024 年には、コンポントム州都地域の水道が下記のように改善される見込み。

- ・給水人口が約 25,000 人から約 73,000 人
- ・日平均給水量(立方メートル/日)が約 4,000m³ から約 10,000m³
- ・家庭用給水栓数(軒)が約 4,200 軒から約 12,400 軒

※外務省 HP 「コンポントム上水道拡張計画」政策評価法に基づく事前評価書より